中間評価について

平成30年3月12日

農林水産省

第8回第三者委員会の主な指摘事項(中間評価関係資料に係るもの)

委員名	意見	対応方針
西郷委員	・『農村地域の活性化』というタイトルがついているが、記載内容は一言でくくってしまう内容ではないのではないか。	・タイトルをアンケート項目を念頭に変更する。 『IV 4 農村の地域コミュニティの維持・強化への貢献』に変 更。
水谷委員	・地域の活性化にかかわるところで、子供が参加する地域活動などが非常に活発になってきているということが押さえられているので、もう少し深掘りするような表現、あるいはデータはないか。	・より詳細なデータは持ち合わせていないので、『IV 4 農村の 地域コミュニティの維持・強化への貢献』に事例を書き込む。
水谷委員	・地方で特色のある取組を『特認』としてできることとなっているが、『特色のある取組』よりも『特認』のほうが理解しやすいのではないか。	・『IV 7 地域の特色のある取組』と『V 2 支援の対象活動及び要件』の記載内容を修正する。
鷲谷委員	・広報活動に関して、活動組織からボトムアップで情報発信を助けるようなあり方が望ましいと思料。	・情報発信のあり方について、『V 5 国民への啓発』に追記する。
河野委員	・プロセス事例集について、参考図表に見当たらないが、今回の中間評価に関してどのような位置付けになるのか。	・『VI 3 今後の展開』に、地域の実情への対応策として、条件が似ている地域や同じような悩みを抱えている活動組織の取組の参考として提供することとして記述する。
河野委員	・前述の委員指摘事項やその対応などについて、巻末にまとめを付け加えられると読み手として満足感がある。	・『VI 4 おわりに』を追加。